

令和 8 年 5 月 29 日

開設記念式典（6月5日（金）・東広島キャンパス）開催のご案内

サイエンス ノット
Science Knot 新棟に最先端電子顕微鏡共用施設を開設
～ 中四国初の施設開設を記念し、6 月 5 日に式典開催 ～

情報提供

このたび、広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所（WPI-SKCM²）では、J-PEAKS（地域中核・特色ある研究大学強化促進事業）の支援を受け、産学界から高い需要のある分析電子顕微鏡（TEM/STEM）を Science Knot 棟に新たに導入し、学内外の研究者や企業が共同利用できる施設を開設します。

本施設には、中四国地域で初となる、最大 5 次収差まで補正可能なダブルコレクター（二重収差補正装置）を備え、最高性能での原子分解能 TEM/STEM 観察を両立した装置（NEOARM）を導入し、EDS 分析、ローレンツモード、電子回折、極低温観察、静電式照射変調システムなどの多様な研究ニーズに対応します。計測は「科学の母」とも称されるように、科学技術および物質科学の進展は「見ること・気づくこと」から始まります。本学が強みとする放射光科学研究所（HiSOR）の可視化技術と、電子顕微鏡による分子スケールでの構造解析を相補的に組み合わせることで、半導体、キラル超分子、磁性材料など多岐にわたる分野において、大きな波及効果が期待されます。

また、本施設ではネーミングライツの公募を実施し、導入装置のメーカーである日本電子株式会社（JEOL）が命名権者に選ばれました。

施設の別称は、令和 11 年 4 月 30 日まで「JEOL×Hiroshima University Knotted Room」となります。

JEOL は、電子顕微鏡や分析機器分野で世界的評価を誇る計測機器メーカーであり、最先端の科学技術を支え、研究・産業の発展に貢献しています。JEOL は、本施設を技術的にサポートし、広島大学との連携をより一層強化します。

原子分解能透過電子顕微鏡
JEM-ARM200F NEOARMJEOL x Hiroshima University
Knotted Room

本施設に設置されるサイン

本施設の開設を記念し、下記のとおり式典を開催いたします。当日はネーミングライツの看板お披露目式のほか、施設の担当教員より先端電子顕微鏡を用いた分析技術の詳細や共同利用の仕組みについてご説明いたします。ぜひこの機会にご来場賜りますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和8年6月5日（金）14：00～14：30

場 所：広島大学 東広島キャンパス Science Knot 1 階

先端電子顕微鏡施設（JEOL×Hiroshima University Knotted Room）

出席者：広島大学

理事・副学長（研究担当） 宮崎 誠一

WPI-SKCM² 拠点長代理 木村 昭夫

日本電子株式会社

取締役兼常務執行役員 小林 彰宏

執行役員 高橋 清人

ほか関係者



用語解説：

- WPI（世界トップレベル研究拠点プログラム）：

平成 19 年度に文部科学省が開始した事業。高いレベルの研究者を中核とした世界トップレベルの研究拠点の形成を目指す構想に対して政府が集中的な支援を行うことにより、システム改革の導入等の自主的な取り組みを促し、世界から第一線の研究者が集まる、優れた研究環境と高い研究水準を誇る「世界から目に見える拠点」の形成を目指しています。

- J-PEAKS（地域中核・特色ある研究大学強化促進事業）：

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営の下、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力強化を図る環境整備を支援することにより、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としています。

- ダブルコレクター（二重収差補正装置）

電子顕微鏡において、電子線の照射系および結像系で生じる収差を高精度に補正する先端技術。本学に導入される NEOARM は、最大 5 次収差まで補正可能な二重収差補正装置を備えており、この構成は中四国地域で初めてのものです。これにより、TEM および STEM の双方において最高性能を実現できます。

- Science Knot 棟

J-PEAKS と WPI の二つの国の研究支援事業を背景に、地域中核研究大学としての機能強化と世界トップレベル研究拠点の形成を両立するため、一体的に整備された合築施設です。

略語：

- TEM：透過電子顕微鏡
- STEM：走査透過電子顕微鏡
- EDS：エネルギー分散型 X 線分析装置

【お問い合わせ先】

広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所（WPI-SKCM²）

特任教授 中室 貴幸

MAIL: muro@hiroshima-u.ac.jp TEL:082-424-7794

日本電子株式会社 広島支店

支店長 西島 功

MAIL:knishiji@jeol.co.jp TEL:082-221-2500

発信枚数：A 4 版 3 枚（本票含む）

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学広報室 行

開設記念式典（6月5日（金）・東広島キャンパス）のご案内

Science Knot 新棟に最先端電子顕微鏡共用施設を開設
～ 中四国初の施設開設を記念し、6月5日に式典開催 ～

日時： 令和8年6月5日（金）14：00～14：30

場所： 広島大学 東広島キャンパス Science Knot 1階
先端電子顕微鏡施設
(JEOL×Hiroshima University Knotted Room)

出席者： 広島大学
理事・副学長（研究担当） 宮崎 誠一
WPI-SKCM² 拠点長代理 木村 昭夫
日本電子株式会社
取締役兼常務執行役員 小林 彰宏
執行役員 高橋 清人
ほか関係者

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 人)

電話番号 _____

E-mail _____

※ 誠に恐れ入りますが、取材いただける場合には、上記にご記入頂き、
6月4日（木）13：00までにご連絡願います。